

名雪祥代 alto sax
谷川賢作 piano
小美濃悠太 contrabass

2023 10月04日 (水)

開場 19:00 ※時間がイレギュラーです。

開演 19:30

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600~)

MC=3700+2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



谷川賢作

1960年東京生まれ。ジャズピアノを佐藤允彦に師事。演奏家として、現代詩をうたうバンド「DiVa」ハーモニカ奏者続木力とのユニット「バリヤーツ」、また父である詩人の谷川俊太郎と朗読と音楽のコンサートを全国各地で開催。80年代半ばより作・編曲の仕事をはじめ、映画「四十七人の刺客」「竜馬の妻とその夫と愛人」NHK「その時歴史が動いた」テーマ曲等。88、95、97年に日本アカデミー賞優秀音楽賞受賞。06年びわ湖ホール制作「雷の落ちない村」の音楽監督(コンサートライブCD「雷の落ちない村」13年7月にリリース)ピアニスト館野泉に組曲「スケッチ・オブ・ジャズ」を献呈。画家、山本容子の絵とエッセイで綴る「Jazzing」の音楽プロデュース。兵庫県立芸術文化センター制作の音楽劇「赤毛のアン」富山県文化振興財団委嘱作品「少年少女のための交響詩 ～めざめる羽 はばたく四季～」(作詩/覚和歌子)2009年3月初演。金沢ジュニアオペラスクール第二期音楽監督。兵庫県立ピッコロ劇団「赤ずきんちゃんの森の狼たちのクリスマス」「歌うシンデレラ」映画「カミハテ商店」(2013 おおさかシネマフェスティバル音楽賞受賞作品、監督・山本起也)2020年度船橋市文化芸術ホール芸術アドバイザー。最新刊の楽譜集「スケッチ・オブ・ジャズ2」(音楽之友社刊)最新CDは「よしなうた」(TRBR-0021)音楽を担当した最新映画「のさりの島」(監督・山本起也)「僕は獵師になった」(監督・川原愛子)「おかあさんの被爆ピアノ」(監督・五藤利弘)
<http://tanikawakensaku.com/>

名雪祥代

宮城県美里町出身、在住。昭和音楽大学、大学院へ進学しクラシックプレイヤーとして研鑽を積む。2004年定禅寺ストリートジャズフェスに感銘をうけてジャズプレイヤーに転向、来年でジャズ奏者として活動20周年を迎える。2016年9月、初リーダーアルバム『Comfort』さらに2019年9月発売の2nd Album『Picturesque』もAmazon (J-JAZZ 部門)で発売当時第1位を獲得。2020年、2021年にはジュリアンレコードから『KANJI OHTA TRIO AT JULIAN featuring SACHIYO NAYUKI』を含む2枚に参加。同2020年にはタイムマシンレコードより旅する音楽トリオ『絵のない絵本』に参加。2021年仙台市内にスタジオ&音楽事務所『forest bird music office』を開設、またNHKラジオ「ゴジだっちゃ!」の水曜日パーソナリティを2019年より番組終了までの4年間担当。定禅寺ストリートジャズフェスティバル特別テレビ番組(NHK仙台放送局)では演奏者兼司会役として出演した。緑の美しい仙台が好きで、宮城を拠点に全国で活動をするサクソ奏者として、各地に演奏と音楽の喜びを届けに演奏行脚の日々をおくる。
<https://sachiyonayuki.com>

小美濃悠太

1985年、東京生まれ。一橋大学社会学研究科修了。幼少の頃より続けていたエレクトーンを通じてジャズに出会う。高校に入学後、ジャズを演奏できる楽器を習得するために吹奏楽部に入部。コントラバスとエレクトリックベースを平行して学ぶ。大学進学後、千葉大学モダンジャズ研究会に入部。本格的にジャズを学び始める。在学中から演奏活動を開始し、現在は東京を中心に首都圏全域で活動している。サクソ奏者白庭潤のバンドへの参加を皮切りに、日本を代表する数々のジャズミュージシャンとの共演を重ねる。ツアー、レコーディングへの参加は枚挙に遑がない。ボサノバシンガー・小野リサの中国ツアー、東儀秀樹と、古澤巖による全国ツアー、Florin Niculescuの国内ツアーなどに参加。2015年にはピアノトリオ「Tre farger」の1stアルバムをリリースし、全国ツアーを成功させる。翌年2016年にはライブ録音の2ndアルバム「Live at The Glee」も発売。2017年にはポーランド人ドラマー Albert Karch との共同プロジェクトで日本ツアーを成功させた。2018年にはCopenhagen Jazz Festivalに自身のカルテットで出演。同年、Copenhagenで出会った Lo Ersare(vo,banjo)、旧知の大森聖子(piano)とともにレコーディングおよび日本ツアーを行い、コンサート限定でのアルバムをリリース。2019年にはデンマークおよび日本でのツアーを実現した。
<https://yutaomino.com/>